

### 3 バリアフリー基本構想の検討に向けた活動・組織案(平成 27 年度)

#### ■ バリアフリー基本構想の骨子

背景・位置づけ・策定の方針・目標等

##### 全体方針

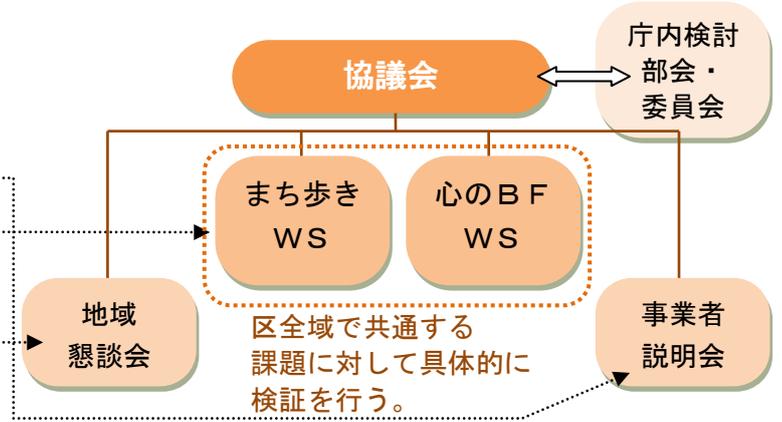
- 重点整備地区
- 生活関連施設・生活関連経路 ●
- 特定事業別方針（区共通課題への対応）●

##### 地区別方針

- 都市マスタープラン5地区別の方針 ●

バリアフリー基本構想の実現に向けて

#### ■ 検討組織・区民参加による活動等の関係



#### ■ 検討組織や区民参加による活動等の目的と構成

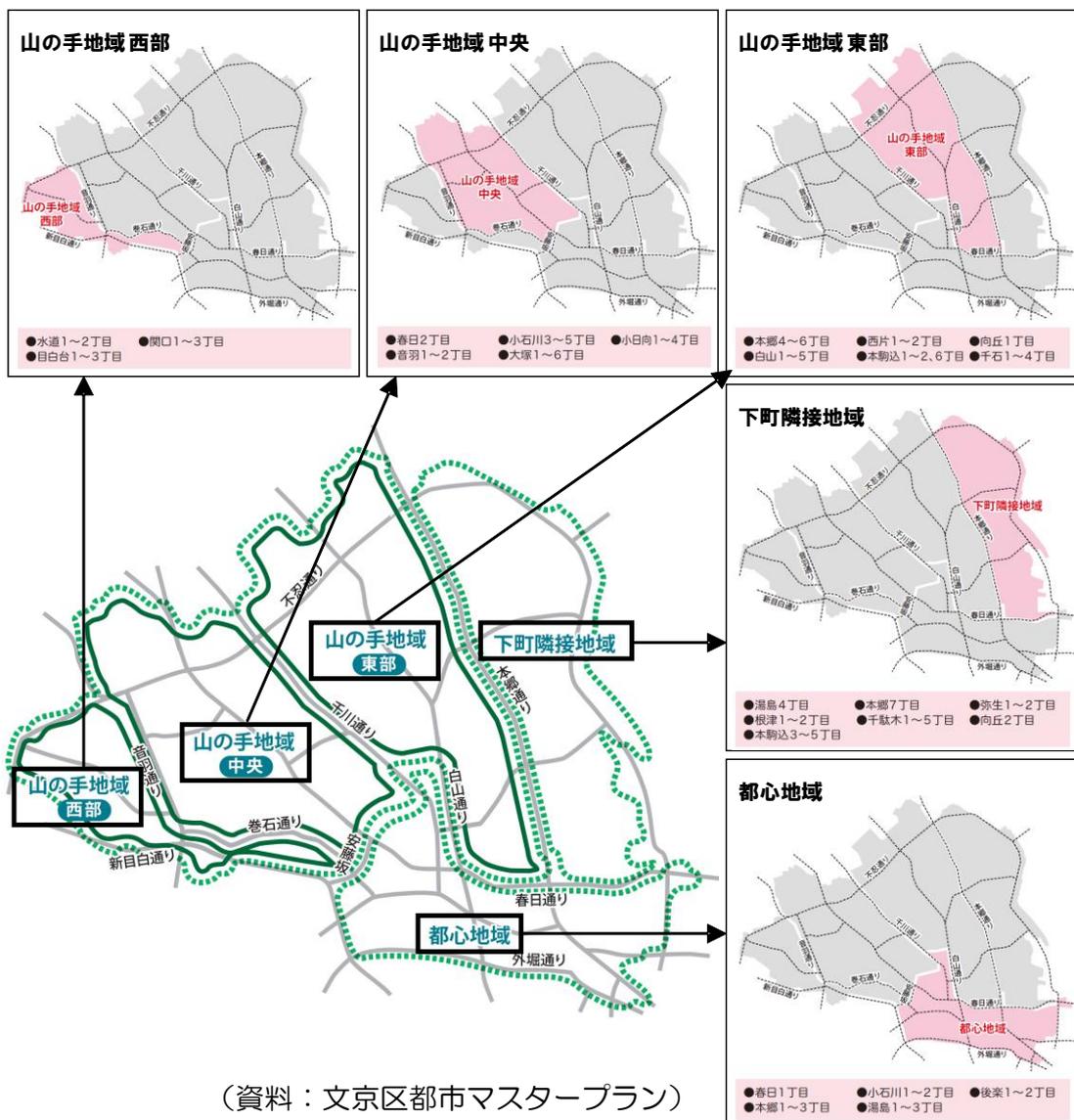
協議会 4回	バリアフリー基本構想を検討し、内容について承認を行う母体。法に基づいて設置する。	学識経験者・障害者・高齢者・その他区民・施設管理者・事業者・行政関係者等
庁内部会・委員会 各4回	協議会検討内容について事前に調整したり、庁内で連携して取組む施策について協議する。	都市・観光・福祉・教育系の庁内担当所管
地域懇談会 各地区	地区に特有の課題を把握するため、都市マスタープランの地区別に意見交換を行う。	地区に在住の高齢者・障害者等（5地区）
まち歩き ワークショップ	特徴的な施設・経路を視察し、バリアフリー推進にあたり、共通して配慮すべきことを検討する。	高齢者・障害者等 視察施設の管理者（現地協力）
心のバリアフリー ワークショップ	まちの移動や施設の利用にあたり、心のバリアフリーの視点からの配慮事項について意見交換する。	※今後、広く区民が参加できる福祉系のイベント等との連携実施の可能性を検討 学校教育での普及・啓発を検討
事業者説明会	生活関連施設に設定される建築物等の管理者に、区の間組を伝え、協力を呼びかける	施設管理者・行政関係者

### 3.1 地域懇談会

バリアフリー基本構想の策定にあたり、区内のバリアフリー上の具体的な課題や改善策を整理するため、『文京区都市マスタープラン』に沿った5地区別に、在住の高齢者、障害者等による懇談会を開催し、地区内における施設等の利用状況や利用しやすさ、課題点等について把握することを目的とします。

#### (1) 地域区分

『文京区都市マスタープラン』に示す5地区（都心地域、下町隣接地域、山の手地域東部、山の手地域中央、山の手地域西部）に分かれて懇談会を開催します。



## (2) 開催日程

平成27年6月頃に各地区約1時間半のプログラムで実施します。

## (3) 想定プログラム

項目	時間	内容
1.開会・説明	15分	○開会挨拶 ○区のバリアフリーの取組紹介 ○本日の目的及び進め方の説明
2.ワークショップ	60分 各テーマ 約20分	○各テーマに沿った意見交換を実施 ・テーマ1：地区内でよく利用する施設・経路におけるバリアフリー課題・改善策 ・テーマ2：地区で特に重要なバリアフリー課題 ・テーマ3：その他、日常生活の中で感じていること、心のバリアフリー等
3.まとめ	10分	○ワークショップのまとめ
4.閉会	5分	○閉会挨拶



### 実施イメージ

高齢者、障害者（視覚、聴覚、肢体不自由、知的障害 他）、障害者の支援者などさまざまな立場の人があつまり、日頃から感じていることについて話し合う中で、地区の課題を明らかにしていきます。

## 3.2 まち歩きワークショップ

区の特徴を踏まえた検証テーマを設定し、区民参加のもと検証の視点に適した経路・施設等のバリアフリー状況の現地確認・意見交換を行い、バリアフリー基本構想に掲載する「移動等円滑化に関する事項（共通の配慮事項）」や区独自に配慮すべき事項を整理することを目的とします。

### (1) 検証テーマ（案）

4つの検証テーマを設定し、まち歩きワークショップを実施します。

検証テーマ	検証の視点	検証経路・施設等（想定）
鉄道駅周辺のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 駅及び駅周辺の整備での配慮</li><li>・ 駅乗換での配慮 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ JR 御茶ノ水駅</li><li>・ 東京メトロ御茶ノ水駅 等</li></ul>
道路のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 歩道整備での配慮</li><li>・ 歩道設置困難な道路での配慮</li><li>・ 改善困難な坂道での配慮</li><li>・ 誘導ブロックの連続性 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 白山通り、外堀通り、文京区道 等</li></ul>
建築物のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 多くの人々が利用する施設の整備での配慮</li><li>・ 上下移動（エレベーター・階段）、トイレ、駐車場等での配慮</li><li>・ 窓口での配慮や人的対応、サービスでの配慮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 湯島地域活動センター</li><li>・ 湯島総合センター</li><li>・ 病院、大学 等</li></ul>
都市公園のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 都市公園整備での配慮</li><li>・ 来街者が多く訪れる公園での配慮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 後楽公園</li><li>・ 小石川後楽園</li></ul>

### (2) 開催日程

平成27年7月頃に実施予定です。※雨天決行、ただし荒天の場合は延期（もしくは中止）。

### (3) 想定プログラム

項目	時間	内容
1.開会・説明	(15分)	○開会挨拶 ○区のバリアフリーの取組紹介 ○本日の目的及び進め方の説明
2.現地確認	(15分)	～班ごとの進行へ～ ○参加者自己紹介 ○班ごとの検証テーマ、現地確認ルートの確認 ○現地確認の出発準備
	(110分)	○現地確認
(休憩)	(10分)	
3.意見交換	(80分)	○検証テーマに沿った意見交換
4.閉会	(10分)	○総括 ○今後のスケジュール ○閉会挨拶



#### 実施イメージ

さまざまな立場の人があつまり、テーマごとにまちなかを歩いて区のバリアフリー課題を確認します。会場に戻った後は、気づいたことや、実現可能な改善策の提案などについて、自由に意見を話し合い、参加者全体で共有します。